3-4. 報告書作成変更

・3-1でログインを行うと、分析結果報告書メニュー画面が表示されます。

・分析結果報告書メニューには、<u>入力状態とチャート状態</u>が表示されています。

THE THE ACTIVE					
	E分析統一格度管理調査ソステム - Microsoft Internet Explorer				
👎 戻る	* ⇒ * 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	• <u> </u>			
] <pre> <pre< td=""><td></td><td>\longrightarrow</td><td></td><td>•</td><td>⊘移動</td></pre<></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>		\longrightarrow		•	⊘移動
	報告書作成変更 報告書確認表示 報告書	確定	チャート送付		
	States States 🗙 and States States States 🔪 a				
	報告書一覧表 /				
	│ 名称 │	入力状態	チャート状態	アンケート	
•	報告書[1]排水試料(COD)	入力中	無し		
•	報告書[2]排水試料(全窒素)	入力中	送付済	アンケート	
•	報告書[3]抹水試料(硝酸性窒素)	入力中	無し		
•	報告書「利廃棄物(ばいじん)試料(溶出試験:鉛)	入力中	無し		
•	報告書[5]廃変物(ばいじん)試料(溶出試験)銅)	入力中	無し	アンケート	
•	報告書[6]廃棄物(ばいじん)試料(溶出試験:カルシウム)	入力中	送付済		
•	報告書[7]廃棄物(はしいしん)試料(ダイオキシン類) [特別管理ー愛真楽物及び検別管理産業廃棄物に低る基準の検定方法」に規定する 抽出方法の場合	入力中	無し		
•	報告書[8]廃棄物(ばいじみ)試料(ダイオキシン類) [特別管理-最廣棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の快定方法 の規定以外の 抽出方法の場合	入力中	無し	<u></u>	
•	報告書[9]大気試料(揮発性有樣化合物)	入力中	無し	アンケート	
144.5	an a		and the second second		
ど ページガ	懐示されました くちょうしん			3世 イントラネット	///

図 3-4.1 分析結果報告書メニュー画面 報告書一覧

入力状態について

「未入力」	:まだ入力が行われていない状態です。
「入力中」	:入力が途中まで行われている状態(一時保存されている状態)です
「確定」	:入力が確定した状態(変更できない状態)です。

0

チャート状態について

「無し」 :チャート類のファイルが送付されていない状態です。

「送付済」 : チャート類のファイルが送付されている状態です。

チャートの送付については、「3-7.チャート類の送付と確認」を参照して下さい。

・分析結果報告書メニューから入力しようとする「分析結果報告書」を<u>選択し、「報告書作</u> <u>成変更」</u>をクリックすると<u>別画面</u>にて「報告書作成変更画面」が表示されます。

ヘーンを一時1末1分しました。			
	分析結果報告書	售[1] 1/1	
	1.1 排水試	料(COD)	
heads a freed a freed a		dischard se	
電話番号			
分析主担当者名			影响的影响
分析主担当者の経験年数		年	
分析主担当者の実績			
(年間の分析試料数)			
回數	分析結果(mg/L) 注1)	
	検出下限値以上 注2) 検:	上下限値未満での検出下限値 注3
108			
2回目			
308			
分析開始月日	●月●日		
分析較了月日			
分析方法	-未選択- 🗸 その他()
8			and the second second second
使用した水	1.蒸留水 💙 その(也(
使用した水	1蒸留水 💌 その†	地(
使用した水 <測定条件等> 試料量	1茶留水 🗸 その(迎(
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類	1菜留水 ▼ その(-未選択-	池(mL 	,
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量	1蒸留水 ▼ その/	地(mL その他(mL又はe)])
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度	1蒸留水 その/	他(mL その他(mL又は を) ;±4)
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度	1蒸留水 ▼ その/ -未選択- -未選択- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	抱(mL その他(mL又はe で で) ;±4)
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度	1蒸留水 ▼ その/ -未選択- -未選択- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	抱(mL ・) その他(mL又Jまe で で で) ;‡4)
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度 5mmol/L過マンホン酸別ウムのフィ	1蒸留水 ▼ その/ -未選択- 早初 15分後 30分後 99-	地(mL ・) その他(mL又はe で で で) ;}40)
使用した水 < 測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度 5mmol/L過マンカン酸加りりムのファ 5mmol/L過マンカン酸加りりムの通	1蒸留水 ▼ その/ 「未選択- 早初」 15分後 30分後 プター 定量	抱(mL その他(mL又Jまe で で で); ;‡4)
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度 5mmol/L過マンカン酸加ウムのフィ 5mmol/L過マンカン酸加ウムの酒 試料の滝定量	1 蒸留水 → その/ -未選択- → 最初 15分後 30分後 プター 定量 1回目	抱(mL ・) その他(mL又Jま で で で で) ;}40)
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度 5mmol/L過マンカン酸加りムのファ 5mmol/L過マンカン酸加りムの油 試料の油定量	1 蒸留水 ▼ その/ -未選択- -未選択- - 最初 15分後 30分後 - 20日 20日 - - - - - - - - - - - - -	抱(mL) その他(mL又Jま で で で で で) ;}40)
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度 5mmol/L過マンカン酸加ウムのファ 5mmol/L過マンカン酸加ウムの酒 試料の滴定量	1 蒸留水 ▼ その/ -未選択- ▼ 最初 15分後 30分後 プク- 定量 1回目 2回目 3回目	地(mL) その他(mL又Jま。 で で で で で); ;‡4)
使用した水 <測定条件等> 試料量 銀の使用 種類 添加量 水浴中の温度 5mmol/L過マンカン酸加ウムの77 5mmol/L過マンカン酸加ウムの77 5mmol/L過マンカン酸加ウムの滴 試料の滴定量 空試験の滴定量	1 蒸留水 ▼ その/ -未選択- -未選択- -未選択- - 泉初 15分後 30分後 - 2回目 3回目 - - - - - - - - - - - - -	抱(mL ラ その他(mL又Jま で で で で で で で で で で で の に); ;24)

図 3-4.2 分析結果報告書作成変更画面

・入力方法は、「2. 記入方法」に従って下さい。又各分析結果報告書の共通事項を記しま す。

寿 3- / 1	冬分析結果報告書の出通事項
AX 0⁻4.1	イング和木取っての大地手攻

分析主担当者	全角入力。実際にその項目の分析を手がけた人の氏名(複数で分析を行
	った場合は主として実施した人の氏名とする。ただし、分析結果報告書
	[7]、[8]の廃棄物(ばいじん)試料(ダイオキシン類)については、
	「抽出」、「クリーンアップ」、「GC/MS」の操作ごとに手がけた人の氏名
	を記入す
	న).
分析主担当者の経験年数	数値(半角)入力。該当項目の記入時点での分析業務経験年数を整数(
	四捨五入による)で記入する(分析結果報告書[7]、[8]については、
	分析操作ごとにダイオキシン類分析に携わった経験年数とする)。
分析主担当者の実績	数値(半角)入力。分析主担当者が昨年度1年間に分析を行った環境試
	料の該当項目のおよその試料数を記入する(分析結果報告書 [7]、[8
] については、分析操作ごとにダイオキシン類の分析に携わった試料数
	とする)。

・分析結果報告書〔4~6〕の「検液(溶出液)の作成について」は、分析結果報告書〔4~6〕共通になります。
 分析結果報告書〔4~6〕(共通)として「2.0 廃棄物(ばいじん)試料(溶出試験:
 検液(溶出液の作成))」に入力して下さい。入力項目の詳細は、「4.各報告書の詳細 4
 -4 分析結果報告書[4]」を参照して下さい。

・各分析結果報告書の入力項目の詳細は、「4. 各報告書の詳細」を参照して下さい。

・操作ボタンについて

「一時保存」:現在入力中のページを一時保存します。

「前ページ」:前ページがある場合、現在入力中のページを一時保存し、前ページに移動 します。

「次ページ」:次ページがある場合、現在入力中のページを一時保存し、次ページへ移動 します。

「ダイレクトジャンプ」:現在入力中のページを一時保存し、指定したページ番号に移動 します。

上記の操作を行うと、操作ボタンの下のメッセージエリアにアナウンスが表示されます。

・入力操作が終わりましたら、一時保存を行った後に、ブラウザ右上の「×:閉じる」ボ タンをクリックし入力画面を閉じます。



図 3-4.3 分析結果報告書作成変更画面 閉じる

・分析結果報告書メニュー画面の報告書一覧の入力状態が「入力中」と表示されます。

- ※ 入力の途中であったり、後で追加記入や修正を行う場合には、「一時保存」をすること ができます。「一時保存」することによりデータベースに入力データが保存され、次回 入力画面を開いた時には自動的にそのデータが読み込まれます。これにより、複数日に わたっての記入が可能です。「前ページ」「次ページ」「ダイレクトジャンプ」ボタンで ページを移動するときには入力したデータが自動的に一時保存されますが、入力画面を 閉じる際やコンピュータをシャットダウンする際などには自動的に一時保存はされま せん。また、入力画面を開いたまま、一時保存、前ページ、次ページ、ダイレクトジャ ンプ、ユーザ情報変更、パスワード変更など、サーバからデータを読み込むあるいは書 き込む操作をせず 24 時間経過しますとサーバとの接続が切断され、自動的にログアウ トされます。一時保存は入力中いつでも行えますので、ある程度データを入力なさった 段階で、一時保存を行うようにして下さい。
- ※ 提出期限を過ぎると入力できなくなります。
- ※ 参加者専用ページへのログインは、とある1つの分析機関に対して複数人のログインが可能です。その際は一番最後に保存した人のデータが優先されて保存されますので注意して下さい。(例えば、〇〇〇機関に対して、3台のPCでAさん、Bさん、Cさんの3人の方が同じ時間帯にログインして報告書の入力作業が行えます。Aさん、Bさん、Cさんの順番で保存処理を行った場合はCさんの入力内容が優先されて保存されます。)

3-5. 報告書確認表示

・3-1でログインを行うと、分析結果報告書メニュー画面が表示されます。(図 3-4.1 参照して下さい。)

・分析結果報告書メニューから表示しようとする「分析結果報告書」を選択し、「報告書確認表示」をクリックすると<u>別画面</u>にて「報告書確認表示画面」が表示されます。

1.1.1.#ALCODD Distribution	<section-header></section-header>		分析結果報告書[1]	1/1
I.I.I.K.R.R.H.LCODJ #K## SMELENEAD CLASS	I.I.I.H.K.RUKHUCODJ NDF1211343 NDF121343 NDF121343 NDF121343 NDF121343			
Riske ONT 2 MUNAPOR 2 MUNAP	前子書 単子名 前子書 単子名 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 年 「) 日 」) 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		1.1 排水訊科(<u>30D)</u>
3011221340002842 () # 30112213400284 () # 30112213400284 () # 30112213400284 () # 30112213400284 () # 30112213400284 () # 30112213400284 () # 301122134028 () # 301122134028 () # 30112134028 () # 30112134028 () # 30112134028 () # 30112134028 () # 30112134028 () # 301134028 () # 301134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 301141134028 () # 30114134028 () # 301	30724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 9724211340028 () # 972411340028 () # 972411340028 () # 97241340028 () # 973441340028 () # 973441340028 () # 973441340028 () # 973441340028 () # 973441340028 () # 97345828 () # 9734834000401704001704 () # 97348340000401704 () # 97348340000401704 () # 97348340000401704 () # 97348340000401704 () # 97348340000401704 () # 97348340000401704 () #	電話番号 へだナセルネタ		
30年主担当者の文支献 (、) 20日 20日 20日 (、) 20日 () 30新業月日 () 20日 () 30新業月日 () 20日 () 30新業2 () 20日 () 30万米 () 20日 () 30新業2 () 20万米の温度 () 30万米 () <th>30 # 1 # 10 # 10 # 10 # 10 # 10 # 10 # 1</th> <th>分析主担当者の経験年数</th> <th>() 年</th> <th></th>	30 # 1 # 10 # 10 # 10 # 10 # 10 # 10 # 1	分析主担当者の経験年数	() 年	
日本 今新花葉(mc/L) 注1) 快出下聚編其上 注2) 休出下聚編其工での快出下聚編 注3) 19日	Att Real (mc/L) 141) (but Real L 122) but Real X (mc/L) 141) (but Real L 132) BI Image: State	分析主担当者の実装 (年圓の分析試料数)		
検出下服範足上 注20 検出下服範未満での検出下服範 注30 2月日 2月 2月1 2月 2月1 2月 2月1 2月 2月 2月 <tr< td=""><td>Harrweize Harrweize <t< td=""><td>■★</td><td>分析結果(mg/L) 注1)</td><td></td></t<></td></tr<>	Harrweize Harrweize <t< td=""><td>■★</td><td>分析結果(mg/L) 注1)</td><td></td></t<>	■★	分析結果(mg/L) 注1)	
1 二 受強した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや常な間違いやにはまする。 10) 二 受強した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや常な間違いやにはまする。 10) 一 見 受強した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや常な間違いやにはまする。 10) 一 切にしてあった場合、分析品提発を引数まするでで入する。 20) 一 切 「 」 月 () 日 20) 一 切 「 」 月 () 日 20) グボックト場合、パート 20) 第 () 円 20) 第 () 回し 21) 第 () 回し 23) 第 () 回し 23) () 回し 23) 10 回し () mL 23) 10 回目 () mL 23) 1 の 信合のメーカー () 24) 第 () D () D 25 35 25 1 の () D () D 25 35 25 35	BB BB <td< td=""><td></td><td>快出下限值以上 注2)</td><td>検出下限値未満での検出下限値 注3)</td></td<>		快出下限值以上 注2)	検出下限値未満での検出下限値 注3)
2017 日 2017	HT HT<	208		
1) - 上交売した品類については、正をから、Cを受け付けませんので、ことは違いや年を崩潰い等にまますら、 注く、 株工業業以てもった場合、特にはて業量を有効で定入する。 5) 株は工業業以てもった場合、特にはて業量を有効で定入する。 5) 株は工業業以てもった場合、特にはて業量を有効で定入する。 5) 株は工業業以てもった場合、特にはて業量を有効で定入する。 5) 株は工業業以てもった場合、特にはて業量を有効で定入する。 5) 株は工業業以てもった場合、特にはて業量を有効で定入する。 5) 株は工業業以てもった場合、特にはて業量を有効で定入する。 5) 株は工業 5) 水油 5) 株は工業 5) 水油 5) 小油 5) 水油 5) 水油 5) 水油 5) 日 5) 日 <td>1)</td> <td>308</td> <td>Alexandra Charles and the state of the second</td> <td></td>	1)	308	Alexandra Charles and the state of the second	
9 新聞編为日 () 月 () 日 9 新秋7月日 () 月 () 日 8 新月上去 () mL又比 注40 8 御夏の東用 種類 ※加型 () mL又比 注40 8 小日 () 四日 15 分後 () 10 15 分後 () 10 15 分後 () 10 15 分後 () 10 15 分後 () 10 10 日 () mL 10 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 日 () mL 20 日 () mL 10 H () 10 H 20 日 () mL 10 H () 10 H 20 日 () mL 10 H () 10 H	3 新聞総力目 () 月 () 日 3 新修下月日 () 川、又は 法40 ※加工 () 川、又は 法40 ※加工 () 川、又は () 日 ※加工 () 川、又は () 日 ※加工 () ビ ※加川 () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 155 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 155 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 155 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 155 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 155 ☆ () ビ 153 ☆ () ビ 1.0 日 () mL 20日 () mL 1.0 日 () mL 20日 () mL 1.0 日 () mL 20日 () mL 1.0 日 () I 20日 () mL 1.0 日 () I 20日 () mL 1.0 日 () I 20日 () mL 1.0 日 () I 20日 () mL 1.0 日 () I 20日 () I 1.0 日 () I 20日 () I 1.0 日 () I 20日 () I 1.0 日 () I 20日 () I <td< th=""><th>1) <u>一旦支援した結果についくに</u> 12) 検出下限値以上であった場(13) 検出下駅値未満であった場(</th><th><u>に訂止がめっても受け付けません</u>ので、 合、分析結果を有効数字3桁で記入する 合、検出下駅値を有効数字1桁で記入す</th><th>ご人自連いや単位自連い寺に注意する。 。 。 る。</th></td<>	1) <u>一旦支援した結果についくに</u> 12) 検出下限値以上であった場(13) 検出下駅値未満であった場(<u>に訂止がめっても受け付けません</u> ので、 合、分析結果を有効数字3桁で記入する 合、検出下駅値を有効数字1桁で記入す	ご人自連いや単位自連い寺に注意する。 。 。 る。
公前方法 ○前方法 並前先 ○前方法 第二 ○前方法 第二 ○前方法 第二 ○前方法 第二 ○前方法 第二 ○前方法 第二 ○前山 第二 ○前太 第二 ○前山 第二 ○前太 第二 ○前太 第二 ○前太 第二 ○前太 第二 ○前山 第二 ○前太 第二 ○前太		分析開始月日 分析旅了月日		
29節方法 29節方法 2月之気介表 () mL 素利生 () mL 愛の肥用 愛知 第二人た木 () mL 愛の肥用 愛知 () mL () mL 20万米 () mL 50万米 () T 20日() mL 20日() mL 20日() mL 100 20日() mL				
· 湖之集作考> alg #	< 調変業件等 > () mL 器の展用 構築 送車() mL以比 注4(1)) 位 15(3)() d 15(3)() d	分析方法 使用した水		
試算 し」」mL 第30年用 種類 ※加量 第30-又用 種類 》 第30- 》	株式 () mL ※加重 () mL () TC 200 月 200 月 200 月 200 月 200 月 200 月 200 月 200 月 200 月 200 月 1 mL 200 月 200 月<	< 測定条件等 >		
送創堂 ()) mL Z L C () mL 15 分 () mL 10 0 () mL 10 0 () mL 10 0 () mL 支武策の消え堂 () mL 10 0 () mL 支武策の消え生 () mL 支武策の消え生 () mL 20 0 () mL () mL 20 0 () mL <	送創堂 ()) mLZUkr () E 注4) K市中の道路 前()) T 305分様 ()) T 305分様 ()) T 153分様 ()) T 100 () T 100 () T 100月(1) () T 100 () T 100 () T 205分様 ()) T 100 () T 100 () T 205月(1) () T 100 () T 100 () T 205日(1) () T 100 () T 100 () T 205日(1) () T 100 () T 100 () T 205日(1) () () T 100 () T 100 () T 205日(1) () () T 100 () T 100 () T	試料堂 銀の使用 種類	() mL	
第33年()) 1537年()) 15374()) 1537	株式) 1537k() 10 1537k() 10 1037k() 1037k() 10 10 258500 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037() 10 10 1037()	泽加重	() mL又はs 注4)	
Smmol/L道マカケ酸ガウムのファクシー ()) じ Smmol/L道マカケ酸ガウムの治之生 10日(()) mL 空間●()) mL 20日(()) mL 20日()) MD ()) T 24) 新路会活法(200c/L)ではmL 新齢金叉比量路会では2巻なごえする。 <試料の信有式型> 次料支援にあたっての営業した点及び 回動と無した点	immol/L道マンがと対す点のフランシー immol/L道マングと数がり点の演え生 immol/L道マングと数がり点の演え生 100 () nL immol/L道マングと数がり点の演え生 100 () nL 支支装板の演え生 100 () nL 支支装板の演え生 100 () nL 支支数の演え生 100 () nL 100 () nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL 110 () 気気() nL 100 () nL </td <td>水浴中の温度</td> <td>最初 ()℃ 15分後 ()℃</td> <td></td>	水浴中の温度	最初 ()℃ 15分後 ()℃	
Smmol/L道で分を置かりなの資産業 1回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回目() mL 2回日() mL 2=	immol/id737)2603/25 Immol/id737)2603/25 Immol/id737 20日() mL 20日() mL 20日() mL Immol/id737 Immol/id737 20日() mL Immol/id737 Immol/id737 20日の日の1010101 Immol/id737 Immol/id737 20日の日の101010101 Immol/id737 Immol/id737 20日の日の101010101 Immol/id737 Immol/id737 20日の日の10101010101 Immol/id737 Immol/id737 20日の日の1010101010101 Immol/id737 Immol/id737 20日の日の1010101010101 Immol/id737 Immol/id737 20日の日の10101010101010101 Immol/id737 Immol/id737 20日の日の10101010101010101010101010101010101	5mmol/L週マンガン酸カリウムのファウタ	- ()	
2回目())mL 空間目())mL 空間目())mL 資産取完 ())mL ())mL 資産取完 ())mL ())mL <	2回目())mL 空間())mL 空調整の第定量 ())mL 空調整の方法の2006/12では単位で記入する。 ())	5mmol/L過マソが)酸ガリウムの演定: 試料の適定量		
支援機の満定量 () mL 標準単築 () mL 標準要要 () mL () mL () mL () mL<	生業集の満定量 UBD () mL 建築基本 識で入が少約105人営業) 1.0場合のメーカー () 11.0場合のメーカー () 3 13.0場合が出した点気が 可能と感じた点 1.0場合のメーカー ()		208 () mL	
国本展示 (■本局で) (■ の場合のメーカー () (■ マガア数)リウム客楽) (■ の場合のメーカー () (■ マガア数) (■ マガア数) (■ の場合のメーカー () (■ の場合のメーカー () (■ の場合のメーカー () () (■ の場合のメーカー () () () () () () () () () () () () () ()	電気法 調マンガン協力リクム済決) 1. の場合のメーカー () 1. のよう 1. のよ	空試験の演定量		
1) 新修業汚決を00c/10ではmL. 新修業又は装飾業では定単なで記入する。 <試料の体存状況 体存方法 体存装定 体存法法 か(、)で 分析実施にあたっての警査した点及び 同業と思した点 計算式		農準原液 GMマンガン酸カリウム液液)	1. の場合のメーカー ()	
< 試料の保存状況 > 保存状況 保存方法 保存 選連 約 () ℃ 分析実験にあたっての管意した点及び 同面と厳した点 計算式	< 試料の協力状況 > 及有技品 (公内 つ) で の有容法度 内(、)で 可能と能した点、つび留差した点及び 可能と能した点、 + 移式	主4) 硝酸銀溶液(200g/L)ではm	し、硝酸銀又は硫酸銀ではe単位で記入	する.
Cation (1997 A) (2) 10 C G	34 方式22 没有方法2 没有方式2 没有方式2 没有方法2 没有方式2 没有方式2 没有方式2 没有方式2 没有方式2 没有方法2 没有方法2 没有方法2 没有方法2 没有方式2			
政府選択 内())で 分析実験にあたっての留査した点及び 同面と感した点 計算式		《武科切錄存状況》 保在狀況 保在方法		
分析実施にあたっての智識した点及び 可加と感じた点 計算式	2前支庫にあたっての智幸した点及び 可爾と感じた点 11名式	保存温度	約()℃	
미페と보니た쇼 카호式	미월 と感じた点 + 월 곳	分析実施にあたっての智意した点】	ŧぴ	
Hâx a	is.	同語と感じた点		
Hấư	1914			
Hist .	t#x			
	tax			
2.2.2.1.1.2.2.2.1.1.2.2.2.2.2.1.1.2.2.2.2.1.1.2.2.2.2.1.1.2.2.2.2.1.1.2.2.2.1.1.2.2.2.1.1.2.2.2.1.1.2.2.2.1.1.2	têzî			
	†₽X		AND THE REPORT OF THE CARD OF THE REAL	
		計算式		

図 3-5.1 分析結果報告書確認表示画面

・操作ボタンについて

「前ページ」:前ページがある場合、前ページに移動します。 「次ページ」:次ページがある場合、次ページへ移動します。 「ダイレクトジャンプ」:指定したページ番号に移動します。 ・各分析結果報告書の内容の確認が終りましたら、ブラウザ右上の「×:閉じる」ボタン をクリックして、分析結果報告書メニューへ戻ります。



図 3-5.2 分析結果報告書確認表示画面 閉じる

・印刷について

各種分析結果報告書の印刷は、ブラウザの基本機能で実現されます。方法は、「**3**-6. 報告書の印刷」を参照して下さい。